# ELSA グラフィックスボードマニュアル Ver.14

# ELSA グラフィックスボードマニュアル Ver.14

#### はじめに

このたびは、ELSA 製品をお買い上げ頂きありがとうございます。 この ELSA グラフィックスボード ユーザーズマニュアルは、ELSA グラフィックスボードを利用するために必要な情報を提供 します。

対応製品名 ELSA GeForce シリーズ ELSA GLADIAC シリーズ ELSA AXERIZE シリーズ NVIDIA Quadro シリーズ NVIDIA Quadro FX シリーズ NVIDIA NVS シリーズ NVIDIA Quadro NVS シリーズ

詳細情報については、インターネットの http://www.elsa-jp.co.jp/ をご覧ください。 ELSA グラフィックスボード ユーザーズマニュアルに関する質問や、テクニカルサポートを依頼したいときは、ELSA オンラ インサービス (http://www.elsa-jp.co.jp/) が 24 時間アクセス可能ですのでご利用ください。

本マニュアルに記載されている情報は、細心の注意を以って編集してありますが、製品特性について保証するものではありま せん。エルザジャパンの販売と納品に関する範囲についてのみ責任を負うものとします。 本製品に付属する文章およびソフトウェアを複製、配布する場合、ならびにコンテンツを使用する場合は、エルザ ジャパン から書面による許可を受けなければなりません。

商標

- Microsoft、Windows、DirectX は、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft Windows 7 / 8 / 8.1 / 10 は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- OpenGL は Silicon Graphics,Inc. の登録商標です。
- GeForce、Forceware、NVIDIA Quadro は NVIDIA corporation の登録商標です。

このマニュアルは予告なしに変更されることがあります。このマニュアル中の技術情報の間違いまたは遺漏については、一切 責任を負いません。

本マニュアルは、基本的に Windows 8.1 及び 353 番のグラフィックスボードドライバ をペースに作成しております。 注意:ペータ版ドライバでは表記などが違う場合があります。

#### 取り付ける前の注意事項



本製品に付属している保証書や購入時のレシート、領収書等は大切に保管してください。 製品故障などで修理を行う場合に、保証書もしくは購入時のレシートを提示していただく必要がございます。

本製品の分解、改造、修理等をユーザー様自身で行わないでください。 グラフィックボードの FAN の交換、部品の改造、修理等の行為をお客様自身で行いますと、例え保証期間内でも 修理保証対象外となります。



本製品を取り付けや取り外しを行う前に、必ずPC の電源プラグをコンセントから外してください。 電源プラグが接続されたまま取り付けや取り外しを行うと、不寛の電源投入などが起き感電や故障の原因になり

濡れた手で本製品の設置や取り外しを行わないでください。 感電する可能性や部品の故障に繋がりますので、絶対にお止めください。

電源プラグを抜く

ます。



パソコンの電源を落とした直後は、内部の部品に触れないでください。 パソコン内部の部品は高温になる物が存在し、手を触れたりするとやけどをしたりするものがございます。10 分 程度冷却後に取り付けや取り外しを行ってください。



グラフィックスポードの部品や動作中の FAN には触らないようにしてください。 ボード上の部品は精密な部品で構成されていますので直接手で触れないようにお願いいたします。また、ボード が動作中に FAN などに手を触れると怪我をする可能性がございますのでお止めください。



グラフィックスボードを取り付ける前に体内に蓄積された静電気を身近な金属部品やドアノブ等に逃がして接続 を行ってください。

特に冬場など体内に静電気が蓄積されやすいので、作業前に静電気を抜いてから取り付けを行ってください。(静 電防止手袋など使用するとベストです)



ポードを取り付ける際には、念のためハードディスク内の必要なデータをバックアップしてください。 プログラムの組み合わせにより、Windows が正常に動作しなくなる場合もございますのでバックアップは必ず 行ってください。バックアップの作成を怠った為にデータを消失、破損した場合には弊社ではその責任を負いかね ますのであらかじめご了承ください。



本製品を落としたり強い衝撃を与えないでください。 落下などによる部品の破損は修理保証対象外になりますのでご注意ください。



変な臭いや異常音の発生、煙が出るなどした場合、パソコンの電源を直ぐに切ってください。 そのまま使用すると、ショートして火災を起こしたり、パソコン本体に深刻なダメージを与える可能性がございま す。



本製品を使用する際に、以下の場所では使用しないでください。 風呂場や水道の近く、結露しやすい場所、ほこりの多い場所、直射日光が当たる場所、常時振動が発生する場所。

以前に使用していたボードなどを取り外す際には、パソコン内のホコリも掃除して新しいボードを取り付けてくだ さい。ホコリなどが内部に付着したまま使用すると故障の原因となります。

FAN が取り付けられている製品は1ヶ月に1度程度、定期的に FAN の清掃を行ってください。 FAN にホコリが溜まりますと、FAN の回転数が落ちたり故障したりする原因になります。

# ELSA グラフィックスボードマニュアル

#### ELSA グラフィックスボードマニュアル

#### Ver.14

はじめに ・・・・・・・・・・・・	·	·	·	•	•	 ·	·	·	•	 ·	·	·	·	·	·	•	•	•	·	•	·	·	·	4
取り付ける前の注意事 ・・・・・・・	·	•	•	•	•	 ·	•	·	•	 ·	·	·	·	·	·	•	•	•	•	•	•	•	•	5
ELSA グラフィックスボードマニュアル	•	•	•	•	•	 •	•	•	•	 •	·		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6

#### NVIDIA コントロールパネルの開き方

Windows 10 の場合:方法 1	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	•	•	·	·	·	·	·	·	·	·	·	10
Windows 10 の場合:方法 2	·	•	·	·	·	·	•	·	·	•	•	•	·	•	·	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	·	•	·	·	·	•	•	11
Windows 8.1 の場合 : 方法 1		•	·	•	•	•	•	·	·	•	•	•	·	·	•	·	·	·	·	•	•	•	•	•	·	·	•	·	·	·	•	·	12
Windows 8.1 の場合 : 方法 2		•	•	•	•	•	•	·	·	•	•	•	·	·	•	·	·	·	·	•	•	•	•	•	·	·	•	·	·	·	•	·	12
Windows 8 の場合:方法 1	·	•	•	•	•	•	•	·	·	•	•	•	·	·	•	·	·	·	·	•	•	•	•	•	·	·	•	·	·	·	•	·	14
Windows 8 の場合:方法 2	·	•	•	•	•	•	•	·	·	•	•	•	·	·	•	·	·	·	·	•	•	•	•	•	·	·	•	·	·	·	•	·	14
Windows 7 の場合:方法 1	·	•	•	•	•	•	•	·	·	•	•	•	·	·	•	·	·	·	·	•	•	•	•	•	·	·	•	·	·	·	•	·	16
Windows 7 の場合:方法 2	•	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	•	·	•	•	•	•	•	•	•	•	·	•	·	·	·	·	·	•	·	17

#### 第1章

#### NVIDIA コントロールパネルの各項目と説明

1-1 NVIDIA コントロールパネル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
1-2 3D 設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
1-2-1 プレビューによるイメージ設定の調整 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
1-2-2 3D 設定の管理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
1-2-3 Surround、PhysX の設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
1-2-3-1 SLI 構成と PhysX 構成の設定(Quadro シリーズ) ・・・・・・・・・・・・・・・	24
1-3 ステレオスコピック 3D 設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
1-3-1 ステレオスコピック 3D の設定 (DirectX 関連アプリケーション使用時 ) ・・・・・・・・	25
1-3-2 3D Vision Pro の管理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
1-4 ディスプレイ ·····	27
1-4-1 解像度の変更 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
1-4-2 デスクトップカラー設定の調整 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
1-4-3 デスクトップのサイズと位置の調整 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
1-4-4 ディスプレイの回転 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30
1-4-5 HDCP ステータスの表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
1-4-6 デジタルオーディオの設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32
1-4-8 複数のディスプレイの設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33
1-5 ビデオ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
1-5-1 ビデオカラー設定を調整 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
1-5-2 ビデオイメージ設定の調整 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
1-6 ワークステーション ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	36
1-6-1 システムトポロジの表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	36
1-6-2 Mosaic の設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37
1-6-3 ECC 状態の変更 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
1-6-4 GPU 使用率の管理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
1-6-5 SDI 出力にグラフィックスを送る(Windows7 のみ /NVIDIA SDI 出力ボード接続時) ・・・・	40

1-6-6 ディスプレイの同期 (NVIDIA G-sync / Quadro Sync 接続時) ・・・・・・・・・・・・・・41
サーバー設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
1-7 G-SYNC 対応ディスプレイ接続時 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・42
第2章
nView デスクトップマネージャの各項目と部分説明
2-1 nView デスクトップマネージャ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
2-1-1 nView デスクトップマネージャの呼び出し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
2-1-2 nView Desktop Manager 起動画面 ····································
2-1-3 プロフィール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
2-1-4 nView
2-1-5 グリッドライン エディター ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2-1-6 仮想デスクトップ エディター ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・47
2-1-7 プロフィール マネージャー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・48
2-1-8 ホットキー マネージャー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2-1-9 ウィンドウ マネージャー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・49
2-1-10 ユーザーインターフェイス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50
2-1-11 アプリケーション ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51
第3章
トラブルシューティング、Q&A
エルザ ジャパン サポートセンターについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・61

# NVIDIA コントロールパネルの開き方

ここでは NVIDIA コントロールパネルの各 OS での表示方法を説明いたします。 NVIDIA コントロールパネルはグラフィックスボードの表示や機能などを設定することが出来ます。

# Windows 10 の場合:方法1



# Windows 10 の場合:方法2

<b>ご</b> み箱	
プログラムと機能(F) 電源オプション(O) イベントビューアー(V) システム(Y) デパイスマネージャー(M) ネットワーク接続(W) デイスクの管理(K) コンビューターの管理(G) コマンドプロンプト(C) コマンドプロンプト(C)	
タスクマネージャー(T) コントロール/パネル(P) エクスプローラー(E) 検索(S) ファイル名を指定して実行(R) ジャットダウンまたはサインアウト(U) デスクトップ(D)	▼ウスカーソルを"スタートボタン"に持って行き右クリックし "コントロールパネル"を選択
1999 すべてのコントロール パネル項目	- 0 ×



Windows 8.1 の場合:方法1



Windows 8.1 の場合:方法2



	アプリャ	的川	ą∨					ر	þ		
	数式入力パネル	Ų	Windows 音声認識		既定のプログラム						
	ステップ記録ツール	<b>S</b>	拡大鏡	-	コマンド プロンプ						
	電卓	9	スクリーン キーボード	<b>1</b>	コントロール パネ	પ્રા					
4	付箋	2			タスク マネージャ						
Ą	ペイント			e	ファイル名を指定	して実行			, el		
	メ <del>モ</del> 帳	Q	PC	?	ヘルプとサポート						
æ	文字⊐−ド表		Windows Defender								
5	リモート デスクトップ接続	$\mathbf{\Sigma}$	Windows PowerShell								
A	ワードパッド	Ş	Windows 転送ツール								
			エクスプローラー								
						"矢	印"。	とり " こ	アプリ	"をあ	け
<						" 🗆	ントロ	コール	パネル	,"を選	蟚択





Windows 8 の場合:方法1



Windows 8 の場合:方法2





# Windows 7 の場合:方法1



# Windows 7 の場合:方法2



	すべてのコントロール パネル項目 🕨	<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>		
コンピューターの設定を調整します		表示方法: 大きいアイコン 🗸		"表示方法"を"カテゴリ"
NVIDIA nView Desktop Manager	NVIDIA コントロールパネル	<ul> <li>RemoteApp とデスクトップ接続</li> </ul>		から"大きいアイコン"へ 切り替えます。
Windows Anytime Upgrade	Windows CardSpace Windows ファイアウォール	Windows Defender	E	
インターネットオプション	インデックスのオプション			"NVIDIA コントロールパ
	۲ ۲ ۲	الله المجرد الم		ネル"をダブルクリック します
- - -	ディスプレイ デバイスとプリンター	デスクトップ カジェット トラブルシューティング		0 & 9 %
ネットワークと共有センター	🗐 ಚರಿಶಿಣ	バックアップと復元		
パフォーマンスの情報とツール	🎼 フォルダー オプション	フォント	-	

# 第1章

# NVIDIA コントロールパネルの各項目と説明



このコントロールパネルの説明は Windows 8.1 OS と GeForce の 353 番ドライバをベース にしています。

# 1-1 NVIDIA コントロールパネル



# 1-2 3D 設定

## 1-2-1 プレビューによるイメージ設定の調整

3D 画像を確認しながら、画質の設定を行うことが出来ます。

2	NVIDIA コントロール パネル	×
ファイル(E) 編集(E) デスクトップ(E) 3D	設定(3) ヘルプ(出)	
😋 es - 🐑 🐔		
9スクの選択 □ 30 設定	プレビューによるイメージ設定の調整	初期設定に戻す
32,000年、     10 日本     10 日本	JULIA-ILISALA-JOBE COBBE         Characterization of the state of	初期目立に戻す 127 アクセラレーシュン41G 40 アクリケージ
10 2272/法程		

### <u>3D アプリケーションによって自動的に決定する</u>

3D のゲームやアプリケーションにより自動的に最適な設定に調整します。

#### 詳細 3D イメージ設定を使用する

手動による詳細な 3D 設定が可能です。上級者向けの設定です。設定を行うに は"詳細設定"をクリックし、"3D 設定の管理"にて詳細な設定が出来ます。

## <u>マイプレファレンスを使用する</u>

パフォーマンスとクオリティの設定をスライドバーにて手動で設定が可能で す。パフォーマンス側に移動させると、3Dの処理は速くなりますが、画質が 低下します。クオリティ側に移動させると、3Dの処理が遅くなりますが、画 質は向上します。

## 1-2-2 3D 設定の管理

3D に関する詳細な設定を行うことが出来ます。



# <u>プログラム設定</u>

サポートされているプログラムがインストール されている場合には、そのプログラムに最適な 設定が表示されます。また個別に調整・設定を 行うことが出来ます。

🥌 iexplore.exe	✓ 追加(D) 削除(R) <	復元(I)
このコンピューターで見つかったプログラム	のみを表示する(M)	
このプログラムの設定を指定する( <u>C</u> )		
機能	設定	^
CUDA - GPU	グローバル設定 (すべて)を使用する	
アンチエイリアシング - FXAA	このアプリケーションではサポートされていませ	к
アンチエイリアシング - ガンマ修正	グローバル設定 (オン) を使用する	
アンチエイリアシング - トランスペアレンシー	グローバル設定 (オフ)を使用する	
アンチエイリアシング - モード	グローバル設定(アプリケーションによるコント	u-1)
アンチエイリアシング - 設定	グローバル設定(アプリケーションによるコント	u
アンビエント オクルージョン	このアプリケーションではサポートされていませ	ĥ
スレッドした最適化	グローバル設定 (自動)を使用する	
テクスチャ フィルタリング - クオリティ	グローバル設定(クオリティ)を使用する	
テクスチャ フィルタリング - トリリニア最適(	グローバル設定 (オン)を使用する	
テクスチャ フィルタリング - ネガティブ LOD	バイアス グローバル設定(許可)を使用する	
テクスチャ フィルタリング - 異方性サンプ	暴適化 ガローバル設定 (オフ)を使用する	~

注意:この設定は OS、ドライバ、ボードなどにより変わりますのでご注意ください。

.....

#### 1-2-3 Surround、PhysX の設定

PhysX とは、GPU アクセラレーションを利用してリアルタイムに優れた物理演算エフェクトを実現する物理エンジンです。 デフォルトは"自動選択"です。グラフィックスボードを複数枚搭載されている場合には、固定のグラフィックスボードを 選択可能です。また、CPU に設定することも可能です。

2	NVIDIA コントロール パネル	- 🗆 🗙
ファイル(E) 編集(E) デスクトップ(E) 3D	設定(3) ヘルプ(日)	
G 🕫 • 🕑 🐇		
タスクの選択 ー・3D 設定 ー・フレビューによるイメージ設定の調整 シリンドナーの時間	🧶 Surround、PhysX の設定	へ 初期設定に戻す
- SD BOLOW 2 42 - Surround, PhysX の設定 ロ・ステレオスコピック 3D - ステレオスコピック 3D を設定します	NULWAやからない。はペリングションを利用してリアルタイムの後して特別を発見エゴントを来来する。ながは特別を発見エンジンです。NA 示サーフィンを表現する。 以下のように設定します。	IDIAe Surround Cl3.
レーゲームの立項性評価を表示 ローディスブレイ 解像度の変更 デスクトップカラー設定の調整 ディスブレイの回転	Surround 設定 Surround を使用してディスナレ/をス化/する(D) 設定(C).	
HOOP ステータスの表示 デジタル オーディオの設定 デスクトップのサイズと位置の調整 複数のディスプレイの設定	PhysX • GeForce GTX 780	- 1
■ 0 277 力5-8次の構築 上 277 イメージ数定の構築 上 277 イメージ数定の構築	Physix Dell Alernare 2310 GeForce GTX 720	
	1908 AGE 70120900 661207 (100) 661207 (100) 66700 00 71 101 (1) 67000 00 71 101 (1) 77000 00 7000 00 7000 (1) 77000 00 7000 00 7000 (1) 77000 (1) 770000 (1) 77000 (1) 77000 (1) 770	
	Practo ANTO-HATE	
() システム情報	6	v > 4
		·

# Surround を使用してディスプレイをスパンする

最大3 画面を利用し、Surround 設定にて最大3 画面分を1 画面として使用出来ます。 ディスプレイコネクタを4 つ以上搭載し4 画面出力に対応したモデルで、情報表示用の1 画面を追加し て最大4 画面 (3 画面 (Surround) +1 画面)での表示が可能となります。



注意: 1. グラフィックスボード 1 枚でご使用の場合は、PhysX 構成のみの設定しか出来ません。 2. Quadro シリーズでのご使用の場合は別途 PhysX ドライバのインストールが必要となります。 NVIDIA サイトより NVIDIA PhysX システムソフトウェアをダウンロードしインストールしてください。 3. 上記設定は、GeForce GT640以上の製品モデルで且つ、単体(1 枚のみ装着した状態)の設定項目になります。 4. ゲームやアプリケーションが NVIDIA Surround に対応しているか事前にご確認ください。 \* 詳しくは下記の NVIDIA サイトを参照してください。 http://www.nvidia.co.jp/object/3D\_Vision\_Surround\_Technology\_jp.html

## 1-2-3-1 SLI 構成と PhysX 構成の設定(Quadro シリーズ)

Quadro SLI 対応のワークステーションで2枚の SLI 対応ボードを使用した時の設定方法です。



## 3D パフォーマンスを最大化する

SLI の設定にて FSAA(full-scene anti-aliasing) などの最大値を非 SLI 時より大きな値に設定が可能に なります。

### <u>SLI を無効にする</u>

SLI の有効を無効にする。



# 1-3 ステレオスコピック 3D 設定

#### 1-3-1 ステレオスコピック 3D の設定 (DirectX 関連アプリケーション使用時)

3D Vision シリーズを使用している場合のみ以下の表示と設定が行えます。

8	NVIDIA ニントロール パネル - ロ ×
ファイル(E) 編集(E) デスクトップ(E) ヘル	ブ(出)
Ġ #ð • 🕑 🏠	
Constant	へ
	129879727010年一日初期19531
10 システム協能	

### ステレオスコピック 3D を有効にする

初期設定時には 3DVision のセットアップウィザードが立ち上がり、セットアップ 手順に従いセット アップを行ってください。(ディスプレイなどを変更した場合も同様です)すでに設定されている場合 にはクリックすると使用可能になります。

#### 3D レーザーサイトの変更

FPS ゲームなどで利用されている焦点をレーザーサイトで表示および設定します。

#### キーボードショートカットの設定

3D機能を動作させるキーボードをショートカットとして設定します。

#### ゲームが起動したらステレオスコピック 3D 効果を非表示にする

対応ゲームが起動した場合にステレオスコピック 3D を動作させたくない場合にクリックしてください。

#### ゲームとの互換性を表示します

3D Vision とゲームの対応の確認が出来ます。

注意: 1.動作させるためには、NVIDIA 3D Vision シリーズと対応ディスプレイなどが必要になります。 2.表示されない場合には、再度ドライバをアンインストールしてからインストールしてください。 3. 3D Vision ドライバは 270 番台以降のグラフィックスドライバ (WHQL版)には含まれております。 \* 詳しくは下記の NVIDIA サイトを参照してください。 http://www.nvidia.co.jp/object/3d-vision-main-jp.html

# 1-3-2 3D Vision Proの管理

3D Vision 1 Pro を使用している場合のみ以下の表示と設定が行えます。

- the second second share - adv		
λ(E) NAΞ(E) 729197(E) Λλ7(I ) ≅δ • ② 6	8)	
の確況 0 101世 - フレビューによるイメージ設定の開始 - 30 10200年現 - 50 10200年現 - 50 10200年現	3D Vision Pro の管理 このページを使用して、M10946 10 Vison* Pro @1)プンジンを設定します。	初期設定に戻す
Палной на обративной <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Рассионо</i> <i>Расси</i>	And State and St	

## <u> グラス / グラスの追加</u>

メガネの登録や追加が出来ます。

#### テストアプリケーションの起動

OpenGL の設定時のみ。3D の動作確認のアプリケーションが実行されます。 必ず 3D 設定の管理にてステレオ - ディスプレイモードの設定を変更してか ら使用してください。

#### 次のチャンネルを自動選択

使用可能な周波数のチャンネル切り替えが出来ます。

注意: 1. グラフィックスドライバを削除後、新しいグラフィックスドライバをインストールすると、設定内容がすべて 初期化されますので、再度メガネの認識と追加を行ってください。 2. メガネを認識させてこの表示を開いている場合は、メガネのバッテリーが消耗します。 3. 3D Vision Pro を DirectX にて使用時には、OpenGL の設定を切り、ステレオスコピック 3D の設定を行って ください。 4. 3D Vision Pro が表示されない場合には 3D Vision Pro ドライバを NVIDIA サイトより別途ダウンロードし、 インストールしてください。(ドライバをインストールする時には必ず 3D Vison Pro をシステムより外してく ださい) 5.1台のシステムに1つの HUB のみのサポート (1台のシステムにて複数の HUB の接続環境でのサポートはしておりません) 6. 別途 3D Vision ProのUSB ドライバをインストールする場合には、グラフィックスのドライバと同じバージョ ンを使用してください。(通常はグラフィックスドライバには含まれています) 7. Windows XP(OpenGL のみサポート) でご使用の場合は、必ず NVIDIA サイトより別途ドライバをダウンロー ドし、インストールしてください。 \* 詳しくは下記の NVIDIA サイトの User Guides の 3D Vision Pro を参照してください。 http://www.nvidia.com/object/guadro fx product literature.html (英語) i.....i

# 1-4 ディスプレイ

### 1-4-1 解像度の変更

ディスプレイモニターに表示されている画面の解像度を変更出来ます。



#### 解像度

ディスプレイの解像度が変更出来ます。

リフレッシュレート

#### カスタマイズ

VESA 規格範囲内で、解像度やタイミングなどで表示しているもの以外でも カスタム解像度の作成にて作り確認する事が出来ます。

#### デスクトップの色の深度

Windows デスクトップ上の使用可能なカラー数を設定します。

#### 出力の色の深度

出力されるカラーデータの色深度(bpc とは l コンポーネントあたりの ビット数の単位)

### <u>出力のカラーフォーマット</u>

TV 出力へのカラーフォーマット

### <u>出力のダイナミックレンジ</u>

出力の識別可能な信号の最小値と最大値の比率

フルレンジ:0から255の設定(8bpc)、限定レンジ:16から255の設定

.....

 注意:
 1. ご使用の TV またはディスプレイなどにより表示が変更されますのでご注意ください。
 2. 8bpc 以上に使用できるディスプレイ使用時にはアプリケーション側に設定などがある必要がありますので、 アプリケーションメーカーやプログラムなどへの変更や対応が必要になりますのでご確認ください。

#### ELSA User's Manual Ver.14

-----

# 1-4-2 デスクトップカラー設定の調整

8	NVIDIA コントロール パネル	- • ×
ファイル(E) 編集(E) デスクトップ(E) ディスプレ	((D) ヘルプ(H)	
G 🛤 🗝 🕑 🛛 🎧		
タスクの選択 ● 30 設定 -ブレビューによるイメージ設定の調整 -30 設定の管理 -30 設定の管理	「アスクトップカラー設定の調整 ディスフレイのデスクトップカラー設定の調整	初期設定に戻す
<ul> <li>□ステレオスコピック 30 を設定します</li> <li>□ステレオスコピック 30 を設定します</li> <li>レゲームとの互供性を表示します</li> <li>□デスズリレイ</li> <li>■経験度の変更</li> </ul>	1. 変更するディスフレイを選択します。	
- 家務特徴があった後辺の理論 - ディステレイの回転 - HDGP ステータスの表示 - デジタル オーディオの設定 - デスタトップのサイズと位置の調整 - 連載的ディスフィノの政策		
○ ビデオ レビデオ カラー設定の調整 レビデオ イメージ設定の調整	2. カラーの50年7月を登録化える。 ③ 他のアウリーンコンによった方→数定をエントロールする(0) ○ NMIDLA の設定性使用する(3) ● オット・エットンス(4)の ● オットンス(4)の ● オットンス(4)の	_
	O ⊒∠F52.H(C) + 50%	
	カンマ(G)     アンマ(G)     マークトラスト」に非常に高い値を建築すると、ガン     マ値の範囲が現在される場合が使けます。	
	3. 以下の拡張設定を適用します。	
回システム情報	< *****	• ير (

<u>カラーチャネル</u>

RGB のすべてと各色を調整します。

## 明るさ

明るさを調整します。

# コントラスト

輝度(明暗)を調整します。

## ガンマ

入出力信号のバランスを調整します。

# デジタルバイブランス 色の分離と濃度を調整します。

# 色相

赤、黄、緑、青といった色の様相の相違を設定します。

### 1-4-3 デスクトップのサイズと位置の調整



## 1-4-4 ディスプレイの回転





#### 1-4-5 HDCP ステータスの表示

この項目では、お使いのグラフィックスボードとディスプレイが HDCP に対応しているか確認できます。 対応している場合は以下のメッセージが表示されます。



ディスプレイが HDCP に非対応または接続コネクタによっては、以下のメッセージが表示されます。



注意: 1. HDCP にて問題がない場合でもご使用のアプリケーション、切り替え器、接続コネクタや変換ケープルなどに よってサポートされていない場合があります。ご使用の各アプリケーションや機器メーカー様へご確認くださ い。 2. HDCP は一つのディスプレイのみをサポートしております。複数にまたがったり、Mosaic などの機能により 1 画面として認識されていてもプライマリのディスプレイ1 画面のみがサポートされます。

# 1-4-6 デジタルオーディオの設定

HDMI/DisplayPort にて TV やディスプレイに接続時にオーディオ出力先の設定の切り替えることが出来ます。



### 1-4-8 複数のディスプレイの設定

27:442       R4(E)       7:472-102         Image: Ref ()       Ref ()       Ref ()       Ref ()         Image: Ref ()       Ref ()       Ref ()       Ref ()       Ref ()         Image: Ref ()       Ref ()       Ref ()       Ref ()       Ref ()       Ref ()         Image: Ref ()         Image: Ref ()	8	NVIDIA コントロール パネル	- 🗆 ×
• • • • • • • • • • • • • • •	ファイル(E) 編集(E) デスクトップ(E) ディスプレ	(D) ∧IJ(H)	
200-084       ● Digg       □ Digg       Image: Constant of the second of the sec	🔇 R8 🕶 🕑 🋛 🏠		
典型#13次使用94			

# 使用するディスプレイを設定します

使用するディスプレイにチェックを入れて表示させます。 (Windows 側のディスプレイ表示の変更と同じ機能です)

#### ディスプレイに合わせてアイコンを配置する

設置している配置にあわせる



# 1-5 ビデオ

### 1-5-1 ビデオカラー設定を調整



# 1-5-2 ビデオイメージ設定の調整

7:///10       Walk(1)       7:20%/20       Ava/20         7:///20       Ref       2000000000000000000000000000000000000
20-00年 ● 7年 ● 7年 ● 25-004 (1) ● 25-00
#3#7249用84

# <u>デインタレース</u>

\_\_\_\_\_\_ プログレッシブ化に似た処理を行います。

# <u>ノイズ低下</u>

ビデオコンテンツのノイズを低下させます。

# 1-6 ワークステーション(Quadro シリーズ, NVS シリーズのみ)

# 1-6-1 システムトポロジの表示

現在、接続や使用されているディスプレイ、接続、解像度、リフレッシュレートなどの情報が表示されます。

B	NVIDIA 32	ットロール パ	ネル		- • ×
ファイル(E) 編集(E) デスクトップ(E) ワークステーション	>(₩) ~1+7(H)				
() E3 + () ()					
61/00/809					
- 3D 197	📲 システム トポロジの表示				
-ブルビューによるイメージ設定の調整					
	このページでは、このシステムに播続しているティスアレ	129974992	カードを表示しる	19.	
B-ディスプレイ					
- デスクトップ カラー設定の調整					
-ディスプレイの回転	システム トポロジ	状況	設定		
- デジタルオーディオの設定	= >72p				
-デスクトップのサイズと位置の調整	ドライバーのバージョン		347.52		
- 作業時のティスクレイの構成地	重追问期		22		
- ビデオ カラー服金の問題	3D X7U7				
ー-Cアイ イメージ鉄定の開発 ローワーカステーション	DVI		1915-2 - 00	1 112412 (2/2)	
-2274 1702087	DVI		EDID (モニター	に 02413 (2/2) ), <u>マルチディスプレイ クローン表示</u> (無効)	
Mosaic ().据规定 GPU (使用)率().使理	DVI		接续资产: DEI	1 (12413 (1/2)	
			EDID (モニター	), マルチディスプレイクローン表示 (無効)	
	合計Xモリ		4095 MB		
	空きメモリ		381 MB		S 🛛 🗩
	DELL U2413 (1/2)				
	□ 解像度、リフレッシュ レート		<u>1920 × 1200</u>	ビクセル、59.95 Hz	
			水平 (2080)	垂直 (1235)	
	アクティブ		1920	1200	
	12 12		0	0	
	ノロント ホーチ		48	3	
	icianisti icianisti et		32	0	
	100 m-7		00 #≈≠∠1 (⊥)	20 2ガティブ (_)	
	EDID V-Z		T=9	33838 ( )	
1	OS 画面 ID		1		
	DELL U2413 (2/2)				
	□ 解像度、リフレッシュ レート		1920 × 1200	ビクセル、59.95 Hz	
			水平 (2080)	垂直 (1235)	
	アクティブ		1920	1200	
	10		0	0	
	フロント ポーチ		48	3	
	同期幅		32	6	
	バックボーチ		80	26	
	一種性		ホジティブ (+)	ネカナイフ (-)	
C ZAZZANINE C	EDID 9-2		+_9		

## 1-6-2 Mosaic の設定

複数のディスプレイを1画面として扱うことが出来ます。



# 新しい設定を作成する

新規に Mosaic のディスプレイの構成と設定を行います。

Mosaic を設定するための条件:

- ・同じモデルのディスプレイを使用すること
- ・すべて同じコネクタを使用すること (すべて DVI-D, すべて DisplyPort、すべて HDMI)



## 1-6-3 ECC 状態の変更

CUDA などを使用時の計算用途向けのアプリケーションやプログラムで、GPU のエラー訂正コードを使用することが可能になります。

対象機種: Quadro 5000、Quadro 6000、Quadro K5000、Quadro K5200、Quadro K6000、Quadro M6000 (2015 年 4 月現在、NVIDIA TESLA シリーズを除く)

	NVIDIA DABELI, IČZIJ		- 🗆 ×
イル(E) 編集(E) デスクトップ(E) ワークス5	-5aX(W) AUJ(H)		
) #3 • 🐑 🔥			
クの選択	「「「」「「」」「「」」「「」」		
- 3D 設定 ブレビューによるイメージ設定の調整	この変更		初期設定に戻す
	このページでは、GPU のエラー訂正コード (ECC) 状態を変更できます。		
ステレオスコピック 3D し ステレオスコピック 3D 参照(定) よオ			
レゲームの互換性評価を表示 ティフォレイ	GPU	500	
- 解像度の変更 デスクトップカラー探索の開始	Quadro K600	-	
ディスプレイの回転 	Guaro Koutu		· I
ーデジタル オーディオの設定 ーデスクトップのサイズと10番の調整			
複数のディスプレイの設定 FFF+			
-ビデオカラー設定の調整 ビデオイメージ時定の開始	* 設定はシステムを内認的したときに適用されます。 OPU メモリの凝集		
-ワークステーション	グラフィックス メモリの使用可能容量: 9155 MB		
- DXDA FRAD 00001	時用ビデオ メモリ: 1024 MB システム ビデオ メモリ: 0 MB		
GPU 使用半の管理	HUATA STU: 8131 MB		
	1258		
2.テル(構築)			
2.243618			
	GPU の ECC 状態を設定し	てください	
	対象グラフィックスボードの	FCCを設定できま	d.
	ナエックホックスにナエック	と入れると EUU か	ON になります。
	基本的な状態は OFF に設定さ	れています。	
	GPUの ECC 状態を設定してください:		
	GPU	ECC	
	Quadro K600 Quadro K5000	-	
	Walard K0000	v	
	* 設定はシステムを重起動したときに適用され	#d.	

注意: 1. GeForce シリーズ (GLADIAC シリーズ / AXERIZE シリーズ含む) はサポートされていません。 2. ECC を使用すると GPU で使用出来るグラフィックスメモリーが減り、パーフォマンスも落ちることがありま \*\*\* す。 3. ECC を ON/OFF を切り替えを実施した場合には必ずシステムを再起動してください。 4. 単品でのご使用時にはパフォーマンスがかなり低下したり、低解像度になったりする場合がありますので2枚 以上でのご使用をおすすめします。 ······ .....

# 1-6-4 GPU 使用率の管理

8	- ローメートロインE AIDIVN - ローメ	
J741ル(E) 編集(E) テスクトッJ(E) リーク ③ 戻る マ ②	√σ=≤32( <u>W</u> ) ∧h,J( <u>H</u> )	
タスカの避沢 	GPU 使用率の管理         ^	
- 3D 動定の管理 - SLI 構成と PhysX 構成の設定	このページでは、パフォーマンス関連の GPU 統定がある場合に、Maximus 構成を使用してそれらの統定を管理できます。	
<ul> <li>ステレオスコピック 3D - ステレオスコピック 3D を設定します - ゲームの互換性評価を表示</li> </ul>	<u>QPU使用率均52</u>	
<ul> <li>ディスフレイ</li> <li>-新体意の変更</li> <li>-デスクトップカラー設定の調整</li> </ul>	<u>Cuadro K1000(1)</u> 使用モード	
ーティスフレイの10.00g HDCP ステータスの表示 ーデジタル オーディオの設定	○ グラフィックス タスク専用にする ● グラフィックス ニーズとエンピューティング ニーズに使用する	
- テスクトップのサイスと1回面の朝陸 補助のディスプレイの設定 日・ビデオ	□ I9-41正□-ドの有効化 00%	
- ビデオ カラー記をのいれた - ビデオ イメージ設定の問題 ロ・ワークステーション	Quadro K500(2)	
- ジステムトボロジの後示 - Mosaic の設定 - ECC 状態の変更	使用モート 〇 グラフィックス タスの時間にする	
CIPU (#HIFF-0020)	◎ グラフィックス ニーズとンビューティング ニーズに使用する □ エラーゴ 正コードの有効化 00%	
	<ul> <li>44500/002700 (000 MIDE SHIDE 4 2017" (01 10 500 MSD // -) 10 0400 (1050)</li> </ul>	
@ <u>2274.情報</u>	-	
使用モー	۲	
グラフィッ	<u>・</u> ックス タスク専用にする	
グラフィ	ックス ニーズとコンピューティング ニーズに使用する	
(デフォル	ト)	
の選択が出	出来ます	
	CDU 使田変ガラフ	
	GFU 使用平グリフ Nvidia GPU Utilization	- ×
	Aveys on top     100 :	
	Cadeo K Quadeo K	5000 OOM 5000 OOM
	The second s	
	50	
	The second	
		Process
▲ 注音·		
GeFor	ce シリーズ (GLADIAC シリーズ / AXERIZE シリーズ含む ) はサポート	されていません。



1-6-5 SDI 出力にグラフィックスを送る(Windows7のみ/NVIDIA SDI 出力ボード接続時)



## 1-6-6 ディスプレイの同期 (NVIDIA G-sync / Quadro Sync 接続時)

# 1-7 G-SYNC 対応ディスプレイ接続時

G-SYNC 対応のディスプレイを使用時

対応ディスプレイと DisplayPort 接続にてコントロールパネルに追加されます。

複数のディスプレイ、3D 設定の管理などにも変更が行われますので再度ご確認ください。



334.xx 以降は下記のように表示されます。



# 第2章

# nView デスクトップマネージャの各項目と部分説明

この nView の説明は Windows 8.1 OS と Quadro シリーズ用のドライバをベース にしています。ドライバのバージョンが違うと内容等が変更される場合があります。 2-1 nView デスクトップマネージャ

#### 2-1-1 nView デスクトップマネージャの呼び出し



または、"スタートボタン"より"コントロールパネル"を選択します。



## 2-1-2 nView Desktop Manager 起動画面

nView Desktop Manager メイン画面

4	nView Desktop Manager	- 🗆 ×
● <u> 「 」 プロア+ルマネージャー</u>	nView Desktop Manager	- ロ × 有効にする(E) 部別 NVIDIA コントロール パネル ウィザード パージョン情報
< >		

# 2-1-3 プロフィール

nView Desktop Manager の設定を保存、切り替えることが出来ます。

注意:プロフィールの作成、保存または削除出来るのは管理者権限の方のみです。

# ELSA User's Manual Ver.14

/!\

# 2-1-4 nView

nView Desktop Manager を有効にすると様々な機能が利用可能になります。



2-1-5 グリッドライン エディター



# 2-1-6 仮想デスクトップ エディター

仮想デスクトップを作成することが出来ます。

6	nView Desktop Manager	- 🗆 🗙
□-nVlew - がりが5インエディター - 「の地テスクトップエディター - プロフィイルマネージャー - ホットキーマネージャー - ウィンドクマネージャー - ユーザーインターフェイス - アプリケーション	現在アウティブはず入りトップ 既定         現在アウティブはず入りトップ 既定         (大月町1能なず入りトップ         デススクトップ         デススクトップ         「「「「」」」         「「」」」         「「」」」         「「」」」         「「」」」         「「」」」         「「」」」         「「」」」         「「」」」         「「」」」         「」」」         「」」」         「」」」         「」」」         「」」」         「」」」         「」」」         「」」」         「」」」         「」」」         「」」」         「」」」         「」」」         「」」」         「」」」         「「」」         「」」」         「「」」         「「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         」」         「」」	
	OK(0) キャンセル(0	) 適用(A)

<u>オプション</u>		
デスクトップ項目の詳細な設定が可能です。		
■ 複数のデスクトップ グローバル オプション ? ×		
<ul> <li>○ 他切替え時にデスクトップ名を表示する(10)</li> <li>□ デスクトップをエクスブローラーに表示する(30)</li> <li>□ アクティブ デスクトップを Windows タスクバー通知環境に表示する(3)</li> <li>□ デスクトップで Windows タスクバー通知環境に表示する(3)</li> <li>□ デスクトップではなる解偽度を無効にする(4×Cのデスクトップでカレントの皆景を強制的に使用し、デ スクトップこと見なる解偽度を無効にする)(4)</li> <li>□ すべてのデスクトップでコマンド プロンプト ウィンドウを表示する(2)</li> <li>□ デスクトップに異なる解像度を使用する(0)</li> </ul>		
デスクトゥブをカレントな解像度にリセットするには、【リセット】をグリックします。 リセット(B) OK キャンセル 適用(A)		

# 2-1-7 プロフィール マネージャー



# 2-1-8 ホットキー マネージャー

nView Desktop Manager の操作をキーホー	ドのキーに割り当てることが出来ます。

	nviev	v Desktop Manager		
Dr Niew	(1)     (1)			
	(自力の)	D) 肖耶余 (R)	すべて育明余 (M)	
	アクティブなホット キー (K):			
	操作	*-	プロパテ	
	<		>	
	🗼 ホット キーの変更はた	だちに有効になります。		
		[	OK(O) キャンセル(C)	適用(A)

# 2-1-9 ウィンドウ マネージャー

ウィンドウの表示方式や画面領域外でウィンドウを開くことを禁止したり、複数の画面でのウィンドウ表示、ウィンドウを開 く場所などが設定可能です。

<b>6</b>	nView Desktop Manager	- 🗆 ×
<ul> <li>□- nVlew</li> <li>□ クリッドライン エディター</li> <li>□ (規デスクトップ エディター)</li> <li>□ カンアイル マネージャー</li> <li>□ オットキーマネージャー</li> <li>□ マンジマ マネージャー</li> <li>□ マンジマ マネージャー</li> <li>□ ユーザーインターフェイス</li> <li>□ アブリカーション</li> </ul>		
1	OK(0) 449E	107 (M)

# 2-1-10 ユーザーインターフェイス

nView Desktop Manager ユーザーインターフェイスの拡張オプションをコントロールすることが出来ます。

Image: Note of the intervence of the inte	<b>nView メニューオプション</b> システレメニュー についのサナプションなどや地する			
Inview を最大にする (Shift-Max) (N) ビウインドウを書的当てたディスフレイへ送る (W) アブリケーションを書か当てたデスクレップへ送る (B) ビウインドウを書的当てたデスクトップへ送る (B) ビウインドウを書的当てたデスクトップへ送る (B) アブリケーションを書かいてある (M) ビグロイン・パー ポタンを自っかける。 Inviting 小になってのアスクトップで表示 (W) マイズ Cのオブションを有効にする (D) マルチデスクトップ オブションを無効にする (D) Inviting 低い Invite	nView X	ニュー オプション ×		
	<ul> <li>✓ nview を最大にする (Shift-Max) (M)</li> <li>✓ ウィンドウを割り当てたディスブレイへ送る (M)</li> <li>● アブリケーションを割り当てたデスフトップへ送る (K)</li> <li>● アブリケーションを割り当てたデスクトップへ送る (E)</li> <li>● ブ透明 (T)</li> <li>● 常に手前に表示 (P)</li> <li>● すべてのテスクトップで表示 (M)</li> <li>● ごのデスクトップに最小化する (C)</li> <li>● ダイトル バー ボタンをロックする</li> <li>● 個別協定 (S)</li> </ul>	と 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、		

# 2-1-11 アプリケーション

nView Desktop Manager の設定を各アプリケーションごとに細かく設定することが出来ます。

•	2	nView Desktop Manager – 🗖 🗙	
	○・nView - グルウライン エディター - 仮想 デスクトップ エディター - プロフィル マネージャー - カットキーマネージャー - コンヴィージャー - ユーヴー インターフェイス - アブリケーション	カスタムの nView Desktop Manager 設定を使用するアクリケーション (P)	
		OK(O) キャンセル(C) 通用(A)	
	<u>拡張</u> nViev	<b>機能</b> v アプリケーション専用拡張機能を変更出来ます。追加したアプリ	リケーミ
	5 /C/0		

	アプリケーション拡張機能	? ×
Office ✔PowerPoin (スライドショ	ゆスライド ショー拡張機能を適加します(W)。 一の表示用機能。)	
抗己思和学会にはアプ	ዝሆታ\$/ን ለጠ [n\/ieuu ታማን/ን ] ፈ ጦማታታታ ንምቋን	≠す(アプリケージョ
ジのタイトルバー	を右クリック)。 OK キャンセル	適用 ( <u>A</u> )

注意:GeForce シリーズ (GLADIAC シリーズ / AXERIZE シリーズ含む) はサポートされていません。 \* 詳しくは下記の NVIDIA サイトの User Guides の nView User Guide を参照してください。 http://www.nvidia.com/object/quadro\_fx\_product\_literature.html(英語)

## ELSA User's Manual Ver.14

ョン、

# 第3章

トラブルシューティング、Q&A

#### Q1. ボードを取り付けたが、画面がまったく表示されない。

- A1-1. ・旧マザーボードでは UEFI の "CSM"(Compatibility Support Module) のバージョンが違い(古い)UEFI の設定 にて起動出来ないことがあります。
   上記の場合では新しいボードを搭載する前に、
   ①システム BIOS の設定を "Legacy" (レガシー)を優先にし、電源を切り(コンセントから抜き)新しいボード を搭載しシステムを起動確認をしてください。
   ②システム BIOS の更新を確認していただき、最新の BIOS があれば更新をしてください。
   ③ Windows8 以降の UEFI 設定されているシステムではシステム BIOS にて SecureBoot (セキュア)を一度や り直す必要がありますので、システムの説明書をご確認の上搭載してください。
   ④ UEFI をサポートしていないまたは想定されていないシステムでは、UEFI 対応の GPU を搭載した場合、先に UEFI として認識され、システムが起動しないなどがあります。
   大変申し訳ありませんが、この場合にはシステム BIOS を最新にしても改善しない場合には、UEFI に対応していないボードを選択していただきますようにお願いします。
- A1-2. 旧ワークステーションをご使用の場合には、Quadro K シリーズを搭載すると、システムが起動しないことがあ ります。おそらく原因としては UEFI、Security 関連や GPU のリソースの問題と考えられます。また Geforce GTX700 シリーズ以降においても同様にシステムが起動しないことも同様の原因が考えられます。
- A1-3. HP 8100 Elite シリーズの PCI Express x16 スロットにグラフィックスボードを追加すると認識しない事例があり ます。搭載する前に、システム BIOS が v1.07 以降になっているかどうか確認の上グラフィックスボードを追加し てください。または PCI Express x1 スロットにグラフィックスボードを追加してください。(パフォーマンスは低 くなります)
- A1-4. オーバークロックサポート CPU を使用していて、マザーボードの BIOS 設定がオーバークロック設定になっている 場、PCI Express 側のクロックが通常より上がっている場合は通常クロック設定で起動することを一度確認してか ら、PCI Express バス以外の設定を変更して動作させてください。PCI Express も同時にオーバークロックさせる と認識出来ない事やシステムが起動しない事がありますのでご注意ください。
- A1-5. ディスプレイモニターのケーブルは、今回購入された、又は増設等をしたボードに取り付けてありますか?
   取り付けたボードはスロットに対して水平にささっていますか?
   一部、メーカー製パソコンでは、既設で動作しているグラフィックス機能などとの競合により、正常に表示が行われない事がございます。
- A1-6 メインボード上にあるグラフィックスチップや CPU に内蔵されているものと競合している場合やグラフィックス用 に PCle バスを用意されていない場合などが考えられます。一度メインボードやシステムメーカに搭載出来ることを 確認し、搭載出来る場合には、電源やバスの汚れなども再度確認してください。

<パソコン / ワークステーションメーカー様へ以下の点をご確認ください>

1. CPU 内蔵のグラフィックス 機能を無効にするか、取り付けたボードを優先的に動作させるようにシステム BIOS 設定をご確認または変更をしてください。

通常は、増設したボードが優先的に動作を致しますが、一部のメーカー製パソコンなどによっては、内蔵の グラフィックス機能が優先的に動作してしまい、取り付けたボードが正常に動作しない場合がございます、そ の際にはパソコンメーカーに内蔵グラフィックス機能を無効にする、もしくは増設したボードまたはオンボー ドへの優先順位を BIOS 設定等にてご確認ください。

- (例) Windows上で内蔵グラフィックスを無効に変更する方法 スタート⇒設定⇒コントロールパネル⇒パフォーマンスとメンテナンス⇒システムを開きます。 ハードウェアタブからデパイスマネージャーをクリックします。 ディスプレイアダブタに Intel 8xxxx Extreme Display Adapter 等の内蔵グラフィックアダプタを右クリッ クして「無効 (D)」を選択するか、ダブルクリックしてプロパティを開き、この「ハードウェアを使用しない」 に設定を変更してください。
   両方とも画面が出なくなった場合、セーフモードにて内蔵グラフィックス機能を有効に戻してください。セー
- 3. 両方とも画面が出なくなった場合、ピーンモードにて内蔵ソフノイックス機能を有効に戻してくたさい。ピー フモードは、PC 電源投入後に Windows のロゴが出る前に F8 キーを続けて押すと起動選択の画面が出ます ので、セーフモードを選択の上、上記の設定を行ってください。

- A1-7. 購入されたグラフィックスボードとディスプレイモニターとの接続ケーブルを確認してください。
- A1-8. ディスプレイモニターの電源が入っているか確認してください。
- A1-9. ディスプレイモニターの入力切り替えが接続ケーブルと相違が無いか確認してください。
- A1-10. 規格以上の長さがディスプレイケーブルを使用時には信号が減衰しますので、必ず規格内の長さのディスプレイケー ブルをご使用ください。
- A1-11. テレビ / HDTV(HDMI / VGA) ではなく一度必ず PC ディスプレイに接続にて確認してください。
- A1-12. スイッチャーや切り替え器などをディスプレイとの間に使用時には、ディスプレイの情報が正確に得られない場合 がありますので、ディスプレイの種類、解像度などの認識、リフレッシュレートなどが一致せず、ディスプレイが ブリンクやちらついたりしたり、画面が出ないことがありますので、出来る限り直接接続してご確認ください。
- A1-13. PCI Express の外部電源が必要なグラフィックスボードは必ず、PCI Express の外部電源コネクタ (6pin または 8pin) を必ず挿していることを確認してください。
   \* 電源ユニットは出来るだけ PCI Express の外部電源がある電源ユニットをご使用ください。
- A1-14. Quadro NVS420 / 450 などは、ボード内に PCI Express ブリッジチップを搭載していますので、システムのリ ソースが多く必要になります、システム環境によっては認識されない場合などがあります。不明な場合は、システ ム BIOS に依存しますので、お使いの機器各メーカーや販売店様へご確認の上、ご利用ください。
- A1-15. 外付けグラフィックスボードをサポートしていないチップセットなどでは使用出来ない場合がありますので、お使いの各メーカー様へご確認の上、グラフィックスボードをご利用ください。

#### Q2. 最新版のグラフィックスドライバはどこにありますか?

A2. グラフィックスドライバの最新版は NVIDIA 社の web サイトにあります。
 http://www.nvidia.co.jp/page/home.html
 \* ELSA では現行機種と動作確認などをすべて行ってからアップデートを実施しております為、少しアップデートに
 時間がかかる場合があります。

#### Q3. ドライバの更新がアップデートされていますが、アップデートする必要はありますか?

A3. 現在使用されている上で、特に不具合が生じていない場合には、無理にドライバをアップデートする必要はございま せん。使用している際に不具合が発生したり、ゲームなどで不具合が起きて、アップデートを推奨された場合には、 ドライバのアップデートを行ってください。ただし、旧ドライバなどはアンインストールを実行してからインストー ルしてください

#### Q4.Windows アップデートにてドライバを更新したら画面表示が変わってしまった

A4. Winsowa アップデートのオプションに最新ドライバが表示してあり、更新された場合、ドライバが今までのものに上 書きされてしまった為に画面表示や動作がおかしくなっていると思われます。まず上書きされたドライバをアンイン ストールを実行し、さらに古いドライバも再度アンインストールを実行してから NVIDIA のサイトまたは Windows アップデートからの最新ドライバをインストールしてください。 それでも削除できない場合にはグラフィックスドライバアンインストールユーティリティにて削除してください。

### Q5. ドライバをアップデートしたらゲームの表示がおかしくなった。

A5. ドライバでの処理方法の不具合や、ゲームなどのソフト (アプリケーション)側の不具合なども考えられます。以前の ドライバにて問題なければ以前のドライバをご利用ください。

#### Q6. 画面を 2 画面に接続しているが両方に表示されません。

- A6-1. ご利用の OS が Windows Vista / 7 の場合は、本誌「1-4-8 複数のディスプレイの設定」を参照して、設定を行っ て見てください。
- A6-2. ディスプレイのケーブルまたはディスプレイの入力切り替えを確認してください。 また、正しいケーブルやディスプレイ側の入力の設定も確認してください

#### Q7.4GB 以上メモリーの搭載グラフィックスボードですが 4GB 以上使用出来ない。

 A7. Windows OS の 32bit の制限の仕様により 4GB 以上のグラフィックスボード搭載メモリーでも 4GB を超えて使用 することは出来ません。
 \* Windows XP / 7 / Vista /8,8.1/10 などの 32bit 版 OS の製品はメモリーは 4GB までの使用となります。
 \* DirectX、OpenGL、CUDA などのアプリケーションを使用したときも同様です。

#### Q8. ディスプレイの回転機能について

- A8-1. ディスプレイによっては、ディスプレイ側の設定で縦への切り替えを行えるディスプレイがございます。縦の解像 度などの設定が必要なディスプレイにつきましては予めご確認の後、変更してから行ってください。
- A8-2. この回転機能はソフトウェアで画面が回転されますので描画が遅くなることがありますのでご注意ください。

#### Q9.HDCP が対応しているのに、アプリケーションから HDCP に対応していないといわれる。

- A9-1. ご使用のアプリケーションが接続されているポートをサポートしていない場合がありますので、アプリケーション メーカー様へご確認ください。(ディスプレイポート接続や HDMI2.0 などの場合) また HDCP 対応のバージョンをご確認ください。
- A9-2. ディスプレイポートの変換チップを搭載しているケーブルやディスプレイ切り替え機などが HDCP に対応していな い場合もありますので販売機器メーカー様へご確認ください。

#### <u>Q10. ディスプレイポートの音声出力について</u>

- A10-1. ディスプレイポートがオーディオ出力に対応しているディスプレイなどが必要です。
- A10-2. ディスプレイポートの HD オーディオや 2ch オーディオ出力は、お使いになるディスプレイやアプリケーションが サポートしているかご確認ください。
   \* 2ch オーディオ出力を確認しているグラフィックスボード Quadro FX380LP, 400, 600, 2000/D, 4000, 5000, 6000 以降
  - GLADIAC GTX 570 V2, GeForce GTX 680 シリーズ, GTX 670 シリーズ, GTX 660 シリーズ 以降 また、NVIDIA のコントロールパネルのデジタルオーディオの設定にて音声を切り替える必要があります。(P32)

#### Q11.システムから音が鳴らない。

- A11-1. 現在販売されている GeForce/Quadro 製品にはグラフィックスボード側に HD オーディオが搭載されております。 システム側のサウンドと競合するためシステム側のサウンドが無効になっていることがあります。これはシステム BIOS 側で同じリソースを利用してしまう為に音が鳴らないなどの不具合が発生しますが、グラフィックスボード側 では回避策を取ることが出来ません。ご使用のシステム BIOS などが複数のオーディオを認識出来るようなシステ ム BIOS 側のアップデートを行い設定をしていただき、複数枚のサウンドボードを認識出来るようにしください。
- A11-2. HDMI 接続のテレビなどに切り替わっていませんでしょうか? NVIDIA コントロールパネルのデジタルオーディオ の設定もしくは OS 側のオーディオ設定にて、マザーボード側をデフォルトに変更してご確認ください。 ※WindowsOS の音声出力は同時に複数の設定は出来ません。(一カ所しか出力できませんのでご注意ください。)

#### Q12. ディスプレイポートから HDMI 変換を使用すると画面・音声出力がされない

A12. Quadro シリーズのディスプレイポートから HDMI 変換を使用する場合に画面または音声が正常に出力されない場合が あります。上記症状はボードの不良ではなく、ドライバが対応していないためです。v275.89 以降のドライバを使用し てご確認ください。

\* 販売されている全ての変換ケーブルでの検証は行っておりませんのでドライバの更新で直らない場合もありますので その場合にはご了承ください。

\* TV やプロジェクタへの直接接続で規格以上の長さのケーブルや AV アンプ、切り替え器、セレクターなどを通して いる場合には動作の保証は出来ません。

4K TV をご使用時には TV 側によってはディスプレイポートや HDMI 変換などにてシステム BIOS 画面がでない事が ありますが、グラフィックスポード側では現状サポートできない事がありますのでご注意ください。

#### Q13. ドライバインストール時に"インターネット接続が見つかりません"が出てインストールできない

A13. ご利用環境が Windows7 でドライバが 320.49WHQL ドライバを使用時に"インターネット接続が見つかりません"の表示がでます。.NET4 が入っていないために発生します。ファイルのフォルダー内の .NET 実行ファイルがインターネットに接続しにいき接続がないと表示されます。もしインターネット接続環境がない場合には、解凍されたドライバフォルダー内の"GFExperience"と"MS.NET"のフォルダーをドライバより削除してインストール(ドライバフォルダー内の Setup)を実行してください。なお、Windows 8 または 327.23WHQL 以降よりこちらは発生しません。(ベータドライバを除く)

💊 NVIDIA インストーラー			
<b>NVIDIA</b> グラフィック バージョン 320.49	1ス ドライバ <del>ー</del>		
<b>システム チェック</b> 使用許諾契約書 オプション インストール 完了	※ NVIDIA インストーラーを インターネットの接続が見つかりません。	- 続行できませ <i>け</i>	υ
		Ŧ	eンセル( <u>C</u> )

# Q14. ドライバをインストールする際に NVIDIA セットアッププログラムは互換性のある製品を検出出来 ませんでした。セットアップを終了しますと表示される。

- A14. 取り付けられたグラフィックスボードが検出されていません。OS が認識するまで少し待ってから、もう一度行ってく ださい。または、システムをシャットダウンして、もう一度ボードをさし直してご確認ください。
- A14-2. ダウンロードなどのファイルを再度、32bit 版か 64bit 版かをファイル名よりご確認の上、再度セットアップを実施 してください。
- A14-3. ボードの認識を繰り返している時には少し時間をおいてから再度セットアップを試みてください。

Q15. "NVIDIA インストーラーを続行出来ません"のメッセージでインストールが出来ないとき



A15-1. 下記のように"ほかのデバイス"として認識していないでしょうか? OS を再起動し、"ディスプレイアダプター"が"標準 VGA アグラフィックスアダプター"もしくは "xxxxxx(WDDM)" と認識しているか確認してから再度実行してください。

\* OS アップデートにてインストールされたドライバでは下記のように表示されません。



- A15-2. 以前ご使用時のドライバをアンインストールされていますでしょうか? <注意> Windows アップデートにてインストールされたドライバはアンインストールすることが出来ない場合があ りますのでご注意ください。
- A15-3. AMD 社やその他グラフィックスメーカーのドライバが入っておりませんでしょうか? 基本的に他社のドライバと NVIDIA のドライバを共有することが出来ませんので NVIDIA 以外のボードを外すかシス テム BIOS で Disable にしてください。また Intel の場合にはシステム BIOS で共有出来る場合もありますので、シス テムまたはメインボードの説明所を参照してください。
- A15-4. OS が"ドライバーソフトウェアのインストール"などの認識の途中では、インストールもアンインストール出来ません。認識されるまで待ってから行うようにしてください。
- A15-5. Windows7 の Windows アップデートにてインストールされたドライバは上書きインストールされます。プログラム のアンインストールをご確認の上、はじめにアンインストールするか、選択しないようにしてください。
- A15-6. 付属のCDなどではWindows Embedded OS はサポートしておりませんのでインストール出来ない場合があります。

## <u>Q16.GEFORCE EXPERIENCE は対応していますか</u>

A16. ご利用いただくことができます。 GEFORCE EXPERIENCE? は NVIDIA が提供しているアプリケーションです。 ドライバの自動更新や対応ゲームの最適化を行うことができます。 詳細につきましては、下記 URL をご参照くださいますようお願いいたします。 http://www.nvidia.co.jp/geforce-experience/index.php?page=faq

## Q17.QuadroのUEFI対応について

A17. 現在出荷中の Quadro/NVS 製品は UEFI 対応製品となっており、ご利用のシステムによっては『システム起動時に画 面が表示されない』『システムが起動しない(起動途中で停止してしまう)』などの症状が発生することがございます。 この様な症状が発生した場合、『Windows 8/8.1 対応』『SecureBoot 対応』を謳っている最新のシステム BIOS にアッ プデートいただくことで改善される場合がございます。 大変お手数ではございますが、ご購入の前に、ご利用予定のシステムのシステム BIOS 情報についてもご確認ください ますようお願いいたします。 【対象製品】 Quadro シリーズ(下記のシリーズ以降のボード) • NVIDIA Quadro K5000 NVIDIA Quadro K4000 NVIDIA Quadro K2000/K2000D NVIDIA Quadro K600 NVIDIA Quadro 410 NVS シリーズ(下記のシリーズ以降のボード) NVIDIA NVS 510 NVIDIA NVS 310 ※ 上記以外の Quadro/NVS 製品については 2012 年 11 月以降、順次 UEFI 対応に切り替わっております。 ※ システム BIOS の UEFI 対応に関する詳細につきましては、ご利用のシステムの製造元へご確認いただけますようお 願い申し上げます

※ Geforce では、700 シリーズ以降のボードは UEFI に対応しています。 (700 シリーズの一部は UEFI に対応していない機種もあります。)

### Q18.SLI が出来ない (Quadro SLI または GeForce SLI)

<注意> Quadro SLI と GeForce SLI は別々のものです。

- A18-1. GeForce の SLI が出来ない場合には、お使いのシステムまたはメインボードが GeForce の SLI に対応しているか 確認ください。
- A18-2. GeForce / Quadro SLI 設定が出来ていても動作していない場合にはアプリケーション側 (ゲームなど)が対応し ているかどうかを確認をしてください。(対応していない場合には SLI 機能として動作いたしません)
- A18-3. Quadro SLI対応のワークステーションシステムでは、GeForce の SLIは使用出来ません。またその逆の GeForce SLI対応のシステムやメインボードでは、Quadro の SLIは使用出来ません。

\*ワークステーションでは SLI ブリッジを別途用意しなければならない場合があります。

- A18-4. Quadro の SLI が出来ない場合には、お使いのワークステーションが Quadro SLI に対応しているかをワークステー ションメーカー様などにて確認してください。
- A18-5. Quadro の SLI の場合には、おもに Quadro のハイエンドシリーズに対応しておりますが、"SLI FSAA"、"SLI フ レームレンダリング"、"SLI マルチ OS"がサポートされます。一部機種や OS によってサポートが変わりますので NVIDIA のサイトを参照してください。 http://www.nvidia.co.jp/object/quadro sli jp.html

#### Q19.使用時に室温が低い時に起動してこない。

A19. 外気温(室温)が10°C以下の環境で使用して、最初の起動時にのみ同症状が発生する。(再起動後は出ない) ※環境温度の問題です。PCの電源や部品は冷やされると出力が低下してしまい、電力供給が不安定なまま、動作す る場合があります。これは時間が経過してPCが暖まると改善します。

#### Q20.Windows 8/8.1 の環境で手持ちのグラフィックスボードを使用できますか

A20. すでにお持ちのボードが旧型で UEFI に対応していないボードをお持ちの場合には、Legacy (レガシー) モードでの 使用が出来ます。システム BIOS 設定を Legacy モードや Secure(セキュリティ)を解除してから使用してください。 ただし、OS やドライバでサポートしていない製品に関しては使用対象とはなりませんのでご了承ください。 最近ご購入のボードであれば UEFI 対応していますので、システムやマザーボード側の BIOS 設定にて UEFI と Secure(セキュリティ)の確認をしてから搭載してください。

\* UEFI とは従来のシステム BIOS に置き換わるシステムファームウェアインターフェースです。ELSA の UEFI 対応製 品は UEFI 対応のマザーボードとOS上で動作します。

そのため、UEFI対応の ELSA 製品を搭載する場合 UEFI 環境で予めセットアップされたシステム、又は UEFI でのセッ トアップ時に導入されることが必要となります。すでにレガシー設定でインストールされてシステムで、ご利用中の PC ではマザーボードの設定を UEFI に変更した場合、OS の再セットアップが必要になりますので、ご注意ください。 詳細につきましては、ご利用のマザーボード、PC メーカーへお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

#### Q21.4k ディスプレイ対応について

A21. ELSA WEB サイト http://www.elsa-jp.co.jp/pt-special/4k\_ready/にて対応状況を掲載させていただいております。 ・4k ディスプレイへの接続は主に DisplayPort または HDMI があります。

・DisplayPort の場合 ver.1.2 対応であれば MST と SST の 2 種類のディスプレイが存在いたします。

\* MST = Multi Stream Transport 1 画面を 2 枚の LCD で構成

\* SST = Single Stream Transport 1 画面で構成

・HDMIの場合 1.4a と 2.0 の対応でディスプレイに大きな違いがありますので、ご使用のディスプレイや TV をご確認の上接続を行ってください。

・MST や HDMI 接続時にシステム画面(BIOS 画面)等が表示されない場合がありますのでご注意ください。

(表示しない場合は、別途 DVI などの接続にてもう一台ディスプレイをご用意していただく必要があります。)

・4K@60Hz 表示出来ない場合、ディスプレイ側の設定を今一度ご確認の上再度行ってください。

#### Q22.Windows 10 の環境で手持ちのグラフィックスボードを使用できますか

A22. サポートされているボードは下記のようになります。

<注意 > グラフィックスチップが同一シリーズであれば複数枚をドライバからの認識は可能ですが、違う場合は WDDM のバージョン対応の違いにより認識出来ないことがありますのでご注意ください。 GeForce 900 Series:

GeForce GTX 980 Ti, GeForce GTX 980, GeForce GTX 970, GeForce GTX 960

GeForce 700 Series:

GeForce GTX 780 Ti, GeForce GTX 780, GeForce GTX 770, GeForce GTX 760, GeForce GTX 750 Ti, GeForce GTX 750, GeForce GT 740, GeForce GT 730, GeForce GT 720

GeForce 600 Series:

GeForce GTX 680, GeForce GTX 670, GeForce GTX 660 Ti, GeForce GTX 660, GeForce GTX 650 Ti BOOST, GeForce GTX 650 Ti, GeForce GTX 650, GeForce GT 640, GeForce GT 630, GeForce GT 620, GeForce GT 610

GeForce 500 Series:

GeForce GTX 590, GeForce GTX 580, GeForce GTX 570, GeForce GTX 560 Ti, GeForce GTX 560, GeForce GTX 550 Ti, GeForce GT 520

GeForce 400 Series:

GeForce GTX 480, GeForce GTX 470, GeForce GTX 465, GeForce GTX 460, GeForce GTS 450, GeForce GT 430

Quadro Series:

Quadro M6000, Quadro K6000, Quadro K5200, Quadro K5000, Quadro K4000, Quadro K4200, Quadro K2200, Quadro K2000, Quadro K2000D, Quadro K1200, Quadro K620, Quadro K600, Quadro K420, Quadro 6000, Quadro 5000, Quadro 4000, Quadro 2000, Quadro 2000D, Quadro 600, Quadro 410

Quadro NVS Series: NVS 510, NVS 315, NVS 310

# エルザ ジャパン サポートセンターについて

株式会社 エルザ ジャパン サポートセンター

〒105-0014
 東京都港区芝3丁目42番10号 三田UTビル
 株式会社エルザジャパン
 サポートセンター
 TEL: 03-5765-7615
 FAX: 03-5765-7235
 メール: sup-jp@elsa-jp.co.jp
 Webサイト: http://www.elsa-jp.co.jp/
 営業時間10:00 - 18:00 (土日祝祭日、当社指定休日を除く)

●製品について 弊社ホームページにて、製品情報および詳細、FAQ、動作確認情報などを掲載しております。 お問い合わせの前に一度ご確認ください。

●製品の初期不良および故障と思われる場合には、ご購入いただきました販売店様もしくは 弊社サポートセンターまでご連絡ください。

●修理品の送付について 下記のアドレスの送付手順にて送付していただきますようお願いいたします。 http://www.elsa-jp.co.jp/support/repair/index.html

作成:2015年8月 Product suooprts of this manual is only Japanse language.